

募集要項 耕さない田んぼには 生きものがいっぱい



2022年 自然耕塾@杉戸町

2022年の自然耕塾は、「①耕さない田んぼのイネづくりを、上原農場で、実作業を体験し、観察して学ぶ」、「②岩澤信夫の耕さない田んぼイネづくり理論を、座学で学ぶ」の2本柱で構成されます。

耕さない田んぼでの栽培歴18年目を迎える上原農場でも、毎年、新たな取り組みがあり、変化する田んぼ環境に合わせて実践しています。しかし、新たな取り組みは、しっかりした「耕さない田んぼのイネづくり」の理論の上でないと、本道から逸れてしまいます。

できるだけ自然耕塾でイネづくりの基礎的な理論を理解し、更に実践面での作業にも重点を置き、具体的にイネづくりの実践の流れを体験し理解する事を目標とします。

単に農薬や化学肥料を使わないのではなく、それらに頼らない耕さない田んぼでのイネづくりの意味を理解し、どの様に実施するかを把握する事が、田んぼの生きものたちと共生する優しいイネづくりへとつながります。

他には類を見ない、田んぼの生きものたちと共生するだけでなく、環境にも優しいイネづくりを学びませんか。

塾入会金	¥2,000円(普及会会員は免除、補講は翌年に限り有効)		講師プロフィール 上原 一夫: 自然耕塾2005年修了。慣行栽培後、特別栽培(農薬・化学肥料通常の1/2以下)を行い無農薬栽培実践のため千葉県自然耕塾に通いながら開始し18年目に至る。2006年から冬期湛水を開始。(冬期湛水 154a) 自然耕塾@杉戸町10年目、塾用の見せる作業から季節農作業型に移行、安全な無農薬にこだわり無農薬栽培の安定経営と究極の田んぼの普及、日本人の主食の米、大豆多収穫技術と味噌作りを取り入れ安全な自家製味噌を模索。 安全な食料自給率の向上、農薬を使わない栽培で将来の農業に希望が持てる生産者に主眼。 認定農家H27年 応急手当指導員 大型二種・大型特種・けん引免許 小型移動式クレーン 危険物乙4類	
受講料 通信費別	[塾生A]	¥78,000/年		修了者に修了証と(収穫物*1)
	└同伴受講	¥32,000/年		同居夫婦・親子、修了者に修了証
	└同伴スポット	¥4,000/日		同居夫婦・親子
	[塾生B]	¥62,000/年		修了者に修了証
	└同伴受講	¥32,000/年		同居夫婦・親子、修了者に修了証
	└同伴スポット	¥4,000/日		同居夫婦・親子
	[スポット]	¥6,000/日		
注記:①「塾生B」は、基本的に水田をお持ちの方が対象です。 *1は玄米30kg相当 ②受講料には、教科書や資料代金は含まれておりません。 ③書類の通信手段が郵送に限定される場合、通信費(¥800)が加算されます。				
募集人数	塾生約10名			
開講期間	2022年2月27日(日)~11月6日(最終日、収穫祭&修了式)			
実習田	埼玉県北葛飾郡杉戸町大字椿 上原農場の田んぼ			
講義	上原農場 TEL:0480-38-0641(北葛飾郡杉戸町)			
主催	上原農場			
お問合せ	自然耕塾@杉戸町 上原農場 上原 一夫 090-8119-5006 ◇埼玉県北葛飾郡杉戸町大字椿522(上原農場内) TEL:0480-38-0641/FAX:0480-38-0641			

- 申込みは、自然耕塾@杉戸町募集要項と日程表をご理解いただき、申込書に記載しFAX等でお申し込みください。
- お子様をお預かりできる仕組みが確立されていないため、お子様連れの参加はお断りさせて頂いています。
- 同居家族での特典は、夫婦もしくは親子のどちらかに限定させて頂いています。
- 農作業(播種、田植え、草取り、収穫、乾燥、糶摺り、精米等)での実習や見学が伴います。
慣れない環境での実習や見学になるため、入塾には「傷害保険に加入して頂ける方」に限定しています。
- 自然耕塾の開催日に、集合場所までの交通費は各自の負担となります。
- 募集は申込み順に従い定員になり次第、締め切られますので、予めご了承ください。
- スポット参加は、受講日2週間前までにお申し込みください。
- 年間受講は途中からでも入塾は可能ですが、お勧めのタイミングとしては講義内容が大きく切り替わる時期となる、「2月(苗つくり)」、「5月(田植)」、「10月(冬期湛水の準備)」の頃になります。
- テキストとして『**不耕起でよみがえる**』(岩澤信夫著、創森社、¥2,200(税別))を使います。
また、参考テキストとして『**週末の手植え稲つくり**』(横田不二子著、農文協、¥1,500(税別))を推奨しています。
テキストおよび参考テキストは事前に購入し、何度か読み返す等で記載内容を把握するように努めてください。
- 不参加の課程は、翌年に限り受講料はかかりません。

2022年自然耕塾@杉戸町 日程表

月 日	時 間	観察・見学と講義内容の予定	場 所
2/27 (日)	10:00	観察:冬期湛水の田んぼ、施設の見学(全般)	上原農場
	~	講義:第1過程:総論(耕さない田んぼでのイネづくり)	
	16:00	実習:塩水選、温湯消毒、浸種、	
3/6 (日)	10:00	観察:冬期湛水の田んぼ、施設の見学、(催芽器、播種機、育苗機)	上原農場
	~	講義:第2過程:苗づくり(低温育苗)	
	16:00	実習:播種作業(催芽、播種、灌水、覆土)育苗機へ 育苗ハウスの準備	
3/12 (土)	10:00	観察:冬期湛水の田んぼ、育苗ハウス	上原農場
	~	講義:第3過程:イネの生理と耕さない田んぼの特徴	
	16:00	実習:育苗ハウス内の育苗管理 水苗代の準備、除草	
4/3 (日)	10:00	観察:冬期湛水の田んぼ、育苗ハウス、水苗代	上原農場
	~	講義:第4過程:施肥技術	
	16:00	実習:追肥、苗出し、(播種)、草取り	
4/30 (土) 5/1 (日)	10:00	観察:田んぼ、田植え時の水管理	上原農場
	~	講義:第5過程:イネの生理	
	16:00	実習:手植え、不耕起田植え機の田植え、補植、水管理、	
6/5 (日)	10:00	観察:田んぼ(稲、雑草の生育の様子など)	上原農場
	~	講義:第6過程:栄養成長と生殖成長の転換期	
	16:00	実習:田んぼの生きもの調査、草取り、草刈り	
7/3 (日)	10:00	観察:田んぼ(稲、雑草の生育の様子など)	上原農場
	~	講義:第7過程:生殖成長	
	16:00	実習:幼穂と葉色の見方、草刈り	
8/7 (日)	10:00	観察:田んぼ(稲、雑草の生育の様子など)	上原農場
	~	講義:第8過程:登熟	
	16:00	実習:夏の水田管理、稲の栽培管理、草刈り、葉面散布	
8/27 (土) 8/28 (日)	10:00	観察:田んぼ(収穫期の田んぼ)	上原農場
	~	講義:第9過程:収穫期	
	16:00	実習:収穫期の管理・コンバインによる稲刈り、手刈り	
9/4 (日)	10:00	観察:田んぼ(収穫期の田んぼ)	上原農場
	~	講義:第10過程:冬期湛水の準備	
	16:00	実習:収穫後の管理(乾燥・粃摺り・選別・袋詰め)	
10/2 (日)	10:00	観察:水田見学、稲株と根、葉色(冬期湛水)	上原農場
	~	講義:第11過程自然耕塾	
	16:00	実習:お米の商品化施設(石抜き・精米選別・玄米選別。計量袋詰め)	
11/6 (日)	10~12	収穫祭 準備	上原農場
	12~14	収穫祭 食 事(参加費1,000円)家族歓迎	
	14~15	収穫祭 修了式(修了証の授与)8割以上出席が基準	
2023年第11期生募集開始予定(2022年10月予定)			

自然耕塾@杉戸町への参加にあたっては次の点をご覧ください。

- 1、お子様つれの参加はお断りします。同伴家族は、夫婦または親子に限定させていただきます。
- 2、気象条件により、圃場見学や実習の日程が変更されたり、会場や終了時間も変更されたり、また、稲の成長に合わせる為日程を1週間程変更する場合がありますのでご了承ください。
- 3、当日の持ち物や服装は事前にお知らせいたしますが、雨具、水田用長靴は各自ご用意ください。
- 4、実習地付近には売店がありませんので最寄駅以前にお弁当等をご用意ください。
- 5、農機具(田植え機、コンバイン、乾燥機、籾摺り機、選別機、精米プラント等)の実習、見学が伴います。作業上危険を伴う場合がありますので傷害保険等に参加などの危機管理を行って下さい。
- 6、東武伊勢崎線 東武動物公園東口下車 ロータリーから朝日バスで関宿バスターミナル行きへ乗車し約15分船戸橋 下車徒歩7分です。車の場合はR4バイパスから約800mです。

黄色のペイント日は天気次第でいずれかの日になります。

2018年10月から時刻表が大幅に改定されました。朝日バスの東武動物公園駅発→関宿ターミナル行きでご確認下さい。

バス時刻表

関宿バスターミナル行き (行き)

平日	土曜日	休日
9:20	9:25	9:25

東武動物公園駅行き (帰り)

平日	土曜日	休日
16:23 16:48	16:13 16:43	16:13 16:43

2022年「自然耕塾@杉戸町」申込書

自然耕塾@杉戸町のパンフレットの内容及び募集要項の受講の前提となる規約に同意の上、2022年「自然耕塾@杉戸町」を申し込みます。

署名:



氏名	カナ	性	電話番号(平日の連絡手段: <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 固定電話)														
	昭・平 年 月 日生(歳)	男・女	固定電話	0				-					-				
			FAX	0				-					-				
			携帯電話	0	0	-					-						
住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>		都道府県											市区郡			
		区町村															

受講者情報

<input type="checkbox"/> 日本不耕起栽培普及会会員 <input type="checkbox"/> 塾生: _____ の同伴者 <input type="checkbox"/> 一般		健康状態は、 <input type="checkbox"/> 特に問題ない <input type="checkbox"/> 特筆点がある。														
<input type="checkbox"/> 傷害保険に加入済	保険会社名	傷害保険名										保険満了日 年 月 日				
<input type="checkbox"/> 傷害保険に加入予定(傷害保険名: _____、加入予定日: _____年 月 日付)																
自然耕塾の受講形態	<input type="checkbox"/> 塾生A(年間受講) <input type="checkbox"/> 塾生B(年間受講、基本的に水田保持者が対象) <input type="checkbox"/> スポット受講(月/日:① / /、② / /、③ / / ④ / /、⑤ / /)															
集合場所(上原農場)までの交通手段:								<input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> その他(_____)								
緊急時連絡先	かな	関係		緊急連絡電話番号												
	氏名			第1	0				-					-		
				第2	0				-					-		
お知らせの方法	<input type="checkbox"/> :印刷物(FAXやメール便)での配信を希望 <input type="checkbox"/> :PCメール(pdfファイル)での配信を希望															
PCメールアドレス	<input type="text"/>															
職業								職種								
加入団体や普段参加している活動: _____																

イネづくりの具体的な計画 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 将来の夢				田んぼの面積 約 反(10a)				冬期湛水可能な田んぼ 約 反(10a)				耕さない田んぼの計画 約 反(10a)				
その他の特筆事項: _____																

注 (1) 必要事項に記載漏れがあると受付が遅れます。再度、内容をご確認の上お申し込みください。
記 (2) 定員に達した場合や受講に適さないと判断された場合は、お申し込みをお受けできないことがあります。

事務局 使用欄	受付	年 月 日	メモ
------------	----	-------	----